

感染性胃腸炎の集団発生について

平成26年11月13日
奈良市保健所保健予防課
0742-93-8397

平成26年11月12日(水)、奈良市保健所は、市内幼稚園において嘔吐・下痢による欠席者が複数いることを確認しました。概要は以下のとおりです。

1. 経過

- 11月7日(金) 3歳児クラスの園児1名が自宅にて嘔吐の症状を示す。
11月11日(火) 3歳児クラスの園児1名が園にて嘔吐。複数のクラスの園児12名が自宅にて嘔吐・下痢等の症状を示す。
11月12日(水) さらに複数のクラスの園児7名が嘔吐の症状を示す。
幼稚園において保護者への注意喚起を実施。奈良市保健所が発生状況を探知し、幼稚園への調査を行い、消毒の実施や嘔吐物の処理方法等感染拡大防止のための対策を指導。
11月13日(木) さらに複数のクラスの園児3名が自宅にて嘔吐の症状を示し、園を欠席する。

2. 施設

施設名 学校法人 学園前ネオポリス学園 学園前ネオポリス幼稚園
園長 川端 正憲 (かわばた まさのり)
住所 奈良市学園大和町1丁目215番地
園児数 153名 (男: 74、女: 79)
職員数 12名 (男: 1、女: 11)

3. 主な症状

嘔吐・下痢・発熱

4. 発症者数 (11月13日現在) 24名

園児 24名 (男10名、女14名) 3歳～6歳
職員 0名 (男0名、女0名)

5. 検査状況

園児2名が医療機関において便検査を実施し、ノロウイルス陽性であった。

6. その他

入院者なし。重症者なし。

* 今シーズン (平成26年9月1日から) における感染性胃腸炎集団発生状況

奈良県において平成26年10月17日に報道発表がありました。

* 昨シーズン (平成25年9月1日から) における市内の感染性胃腸炎集団発生状況

初の集団発生は平成25年11月19日に報道発表しました。

感染性胃腸炎の感染予防のため、十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎の疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用し、十分な換気を行った上でノロウイルス等に有効な消毒液 (次亜塩素酸ナトリウム) を使用しましょう。